

宮城県南三陸町への復興支援チャリティ寄付金の贈呈について

ANA グループでは 2012 年 7 月より南三陸町での「ANAこころの森」活動を開始し、南三陸町の方々と共に森の環境整備を行っています。あわせて、間伐した木材を活用した製品を現地の工場で作製していただく等、地域の活性化に向けた応援を行ってきました。ANA グループとご縁のある南三陸町の復興に役立てるため 6 月 27 日からチャリティ募金を行い、7 月 24 日に南三陸町の佐藤仁町長へ寄付金 100 万円を贈呈致しました。



寄付金贈呈時の様子

左:宮城県南三陸町 町長 佐藤 仁様
右:ANA HD 専務取締役 執行役員
丸山 芳範(グループ総務・CSR 担当)

この寄付金は、以下の 2 つの方法で集められました。

①株主総会において

6 月 27 日に行われた第 68 回定時株主総会において、株主の皆様から寄付金を頂き、チャリティのしるしとしてANAこころの森の間伐材で作られたオリジナルうちわをお渡ししました。合計で 1,172 枚のうちわを配布し、414,255 円の寄付金を頂きました。株主総会で株主の皆様から寄付金を頂く取り組みは今回が初めてとなります。



株主総会でのチャリティ・コーナー



オリジナルうちわ

②ANA グループ社内において

ANA 汐留本社の受付に募金箱を設置し、趣旨に賛同頂いたご来客の方やグループ社員から寄付金を募りました。また、ANA グループ内の各事業所でのイベントなどでも募金箱を設置し、寄付金を募りました。



汐留本社受付での募金箱



イベント会場に設置された募金箱

これらの方法で皆さんから頂いた寄付金にANAからの寄付金を加え、合計100万円を贈呈致しました。寄付金は南三陸町の復興に向けた資金に充てられます。

南三陸町においてはANA ころの森づくりの活動を継続して行い、森の環境保全や地域の活性化のお手伝いをしてまいります。2013年10月にはボランティアスタッフを派遣して間伐を行う予定です。

これからも、ANAグループは被災地の復興に向けて息の長い支援を行ってまいります。



以上